

一 般 質 問 通 告 一 覧 表

平成29年第4回（12月）

No.1

質問者	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者
徳永 留夫	1. 馬毛島対策協議会について	① 1回リセットして、解散するべきではないか。 ② 解散しないのであれば、これからの方向性をどのように考えるか。	町 長
	2. グラウンドゴルフ場について	① 他の競技場に比べ整備が遅れているように思われるが、町長の考えは。 ② 新設が無理であれば、伏之前第2公園に東屋・休憩所を設けることはできないか。また、トイレの補修はできないか。	町 長
日高 和典	1. 種子島こりーなの利用について	① 種子島こりーなは、種子島唯一の本格的な文化ホールとして、協会団体との連携やスタッフ等の協力を得ながら運営されている。地元団体の自主的な舞台発表等の貸館事業費用について、町長の見解は。	町 長
	2. 熊野保養センターについて	① 熊野保養センターは赤字経営であるが、機能の充実を図り、多くの町民に利用していただきたい。赤字経営の要因と今後の対策は。	町 長
	3. 津波対策について	① 平成28年6月定例会で、熊野漁港の津波対策として、防波堤計画を要望した。厳しい答弁でしたが、地元からの要望もあり再質問する。 ② 熊野・新町・塩屋地区は、海拔3メートル前後である。住民が安心して暮らせるために、現状の津波対策として、町長の見解は。	町 長
迫田 秀三	1. サトウキビの振興について	① 今期の収穫面積及び予想収量は。 ② 中種子町の農業の中でサトウキビの位置づけは。 ③ 農家意向調査の結果をみて、どう考えるか。 ④ 高齢農家の離農により農地が余ってくる。その有効活用をどう考えるか。 ⑤ 将来の労働力不足にどう対処していくか。 ⑥ 今、行政としてすべき事とは。	町 長

質問者	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者
戸田 和代	1. キビ振興対策について	① 29/30年産のキビ収量は、かなり厳しいものがある。これまでもキビ対策については一般質問の中でいろいろな問題が検討されているが、収量を確保するには、5、6、7月にキビをどれだけ成長させるかだと思ふ。1、2月に収穫した株出し、または春植えには必ずポリ被覆が必要であるが、2、3ヶ月後に土壌で分解できる製品が出せないものかを、JA、新光糖業と共同で研究する考えはないか。	町 長
永濱 一則	1. 耕作放棄地対策について	① 今現在どれ位の耕作放棄地があるのか。 ② その発生の防止あるいは解消のための策は。	町 長
	2. 相続未登記地について	① 町内で、相続未登記地つまり名義が分からない土地があるのか。あるとしたらどれ位あるのか。	町 長
	3. 空き缶等散乱防止条例について	① 未だに販売機の傍らに空き缶入れがほとんど備わっていないが、販売機設置者に注意喚起をしているのか。 ② 条例があることさえ知らない人が多い。防災無線なり、チラシなどで周知徹底を図るべきではないか。	町 長
	4. 小、中学校の「いじめ」について	① 昨年度、全国過去最多となる「いじめ」が報告された。中種子町の場合報告はなかったのか。 ② 対策として、学校側はどのような取り組みを行っているのか。	教育長
山元みさ子	1. 結婚・出産・子育て等の基本目標について	① 地方創生の総合戦略で結婚・出産・子育ての基本目標について、どのように考えているか。 ② 子育て支援に対する対策をどのように認識し、どう取り組み考えか。具体的な推進施策を示せ。	町 長
	2. 給食費の無償化について	① 南種子町では、今年(平成29年)4月から小学、中学児童生徒の給食費が無料になったが、このことをどう思うか。中種子町でも実施する考えはないか。	町 長
	3. ふるさと納税について	① 昨年、返礼品の内容を検討するよう提案したが、その後の経過は。	町 長

質問者	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者
濱脇 重樹	1. 長浜海岸について	① 長浜海岸への取付道路の整備を進める考えは。 ② 長浜海岸は、町の重要な景観地であると思うが、海岸清掃、漂流物対策を進めるべきではないか。 ③ 長浜海岸に公園的なものを作るべきと思うが、町長の考えは。	町 長
	2. 集落合併について	① 集落合併について、どう捉えているか。 ② 将来的には必ずやってくるのが集落合併だと思うが、どう進めていくべきだと考えているのか。	
池山 朝生	1. 財源の有効利用で中種子町の振興を図れ	① 平成25年10月11日に南国殖産と立地協定契約を締結した熊野干拓跡地の太陽光発電事業は、前川下町長の下で誘致と20年間の借地契約がなされた。その際、同社から農業振興に対して自由に使えるための農業対策基金として、年間「1kw2円」つまり発電電力(売り払い電力)で計算すると、年間200万円、20年間の基金を本町の簿外収益として使えるようにしてくれと(同社、永山社長)からの申し出があったことを引き継がれているか。 ② 平成26年4月から運営している熊野干拓跡地の太陽光発電事業収益金は増設した追加契約分も含めて現在までいくらになっているか。また、この金はどこに保管され、どのように使われているのか。 ③ 町長選に立候補された時、農林水産業の強力な振興を実行すると言ったが、未だ以前と全く変わらない気がしている。(サトウキビ・でん粉用甘藷を除き)何を軸にした農業、農産品作りを考え、今後の農林水産業の展開、具体的方策をどのように考えるか。これまでの農業対策について実行されたことで、そのことによる効果が町民にどのような影響があったか。 ④ 私は、基金(財源)の有効活用の方策として同財源をもって専門的知識を有する人物を町の顧問的立場に登用し、町当局、議会からも参入して、早期にプロジェクトチームを立ち上げ具体的方策を講じるべきと考えるが町長の所見は。	町 長

質問者	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者
池山 朝生	2. ふるさと納税について	① これまでの収支は。 ② 返礼品の数は。また今後の取り組みは。	町 長
	3. 島外の本町出身者組織について	① いくつかの組織があり、その人数は。 ② これらの組織に所属する人数は、その家族も含めたら相当数である。町当局、議員代表、農協代表が毎年それぞれの出身者組織に出向き、ふるさとの情報交換による交流を深めている。そこで、今後、この組織と中種子町(故郷)のまちづくりを共に進めていくうえで町としてどのようなアピールをしていくか。町長の施策があれば示せ。	町 長
徳永 紹道	1. 小学生、中学生の給食費の無償化について	① 南種子町では、平成29年4月より小学生、中学生の給食費が無償化され、子育て中のお父さん、お母さんに喜ばれています。中種子町でも子育てを応援する政策として早急に実施するべきではないか。	町 長 教育長
	2. 来年4月より国保税は上がるのか。	① 県から標準保険税率試算等は示されたのか。町民の生活を守る立場から国保税の減免対策はどうなるのか。	町 長
	3. 社会福祉協議会の問題について	① 事務局長が、平成29年4月20日午前7時頃と平成29年10月11日午前8時頃の2回警察に捕まっているが、町長はどう対処したのか。懲戒免職処分にするべきではないか。	町 長